

1 令和6年を振り返って

○北陸新幹線福井・敦賀開業

- ・ 3月16日 北陸新幹線福井・敦賀開業

○ふくいが熱い！スポーツ

- ・ ふくい桜マラソン初開催

○次世代を応援

- ・ 県立大学新学部の開設準備
- ・ 複数のこどもを育てる“ふく育応援”

○全国育樹祭を開催

- ・ 44年ぶりに福井県で全国育樹祭を開催

○働く人・企業の応援

- ・ ふくいイノベーションオフィスのオープン
- ・ 最低賃金の引き上げ

○飛躍するふくいを支える基盤の整備

- ・ 白栗バイパス、梅浦バイパス、板垣坂バイパスの開通等

○暮らしの安全・安心を守る防災・減災

- ・ 能登半島地震・奥能登豪雨への対応

○3月16日 北陸新幹線 福井・敦賀開業

- 県外来訪者は関東圏や信越からの増加が顕著
関西・中京圏含め全体で約2割の増加（開業9か月間）
- 県内全域の主要観光地の入込みも好調
恐竜博物館が初めて単年度入館者100万人を突破
- 県内宿泊者数は約1割増加（3～9月、前年同期比）
- 新幹線駅周辺の主な商業施設では利用者が大きく増加
- ハピラインふくいはいは目標を約1割上回る1日2万2千人の利用（3～11月）
- 路線バスも全体の売上が約3割増加（3～11月、前年同期比）



開業日 福井駅新幹線ホームの様子



恐竜博物館 100万人突破を祝うセレモニー

○福井駅周辺恐竜エリア拡大プロジェクト

増殖した25体の恐竜モニュメントなど様々な恐竜コンテンツで来県者をお出迎え

- ・ 恐竜ロボット（ティラノサウルス、スコミムス）
- ・ 3Dホログラム（恐竜パークゲート）
- ・ ARディスプレイ（ディノウインドウ）
- ・ デジタルサイネージ（恐竜コンシェルジュ）
- ・ XRバス（いこっさ福井号） など



恐竜ロボット「スコミムス」



XRバス

○北陸デスティネーションキャンペーン開催

- ・ 県内観光地でのDC特別企画の実施
- ・ 新たな観光列車「はなあかり」が運行
- ・ 東北からの団体専用直通新幹線の運行 など



DCを契機に、東北など新たな地域からの誘客も拡大

○ふくい桜マラソン初開催

- ・国内外から13,657人が参加
- ・そばや油揚げなどのご当地給食や沿道応援、ボランティアによるあたたかいおもてなしで、中部地域のフルマラソン大会で最高評価を獲得
(RUNNET大会レポ 88.5点 令和5年度開催の20大会)



杉野選手への福井県栄誉賞贈呈

○パリオリンピック・パラリンピック 県勢の活躍

- ・福井県栄誉賞 杉野正堯選手 (オリンピック体操男子団体金メダル)
- ・福井県スポーツ特別賞 見延和靖選手 (オリンピックフェンシング男子エペ団体銀メダル)
川上秀太選手 (パラリンピック陸上男子100m銅メダル)

○県立大学新学部の開設準備

- ・ 文部科学省から認可を受け、全国初となる「恐竜学部」の設置が決定
- ・ 「地域政策学部（仮称）」についてアオッサにキャンパス設置に向けて準備

○県立夜間中学を道守高校内に設置決定

- ・ 国籍、年齢（学齢期を過ぎた方）、職業に関わらず中学校の学習内容を学び直す場として、令和8年4月開校を目指す
- ・ 校名を募集中（1月5日まで）



校名募集応募フォームは
こちら



勝山キャンパス（イメージ）



福井まちなかキャンパス設置予定の
アオッサ

○複数のこどもを育てる“ふく育応援”

- 第2子以降の保育料無償化（所得制限撤廃）
- 第2子以降の在宅育児手当支給（所得制限撤廃）
- 複育世帯の高校授業料無償化（所得制限撤廃）等



キッズプレイパークなないろ（小浜市）

○子育てをもっと楽しく・安心に

- 地域における全天候型の遊び場の整備を支援
- 「ふく育さん」、「ふく育タクシー」の普及を促進（オンライン窓口をオープン）



ふく育さん



オンライン窓口はこちら
（ふく育サービスプラットフォーム）



ふく育タクシー

44年ぶりに福井県で全国育樹祭を開催（10月19日、20日）

○県内外から約24,000人が参加

○秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご来県

- ・お手入れ行事（一乗谷朝倉氏遺跡）、式典行事（サンドーム福井）にご臨席
全国緑の少年団活動発表大会（福井県県民ホール）をご観覧



お手入れ行事（お手入れ道具をお受取り）



式典行事（大会テーマソング合唱）



全国緑の少年団活動発表大会
（緑の少年団による活動発表をご観覧）

○「ふくいイノベーションオフィス」をオープン

- ・ ビジネスマッチングに資するイベント企画や、
県内企業からの相談にワンストップで対応
(産業労働部横断の企業支援チームが入居し支援)



ふくいイノベーションオフィス
キックオフセミナー

○福井県の最低賃金が53円増の時給984円に

- ・ 福井地方最低賃金審議会および福井労働局、
経済界に対し、要請活動を実施



福井地方最低賃金審議会長への要請

- 国道476号（白粟バイパス）の開通（3月）
- 国道365号（梅浦バイパス）の開通（3月）
- 国道417号（板垣坂バイパス）の開通（11月）
- 敦賀港鞠山南国際物流ターミナル拡張整備の着工式典（5月）



国道365号（梅浦バイパス）開通



国道417号（板垣坂バイパス）開通



敦賀港鞠山南国際物流ターミナル拡張整備着工

○能登半島地震・奥能登豪雨への対応

- ・ 発災後すぐに石川県や珠洲市などへの支援を開始

人的、物的支援（緊急消防援助隊、避難所運営支援、公費解体支援、
土木・農業施設復旧支援、災害ボランティア派遣など）

能登半島地震支援（令和6年1月2日～）福井県各地から延べ15,542人

奥能登豪雨支援（令和6年9月21日～）福井県各地から延べ1,722人

- ・ 中長期派遣として14人の県市町職員を派遣（令和6年4月1日～）



珠洲市 泉谷市長との面談



ボランティア チームふくいの活動

○震災の教訓を生かした防災力の向上

- ・ 地域防災計画に教訓を反映

主要道路の早期復旧に向けた道路啓開計画の策定

ドローンの自動飛行による孤立集落の情報収集

通信網寸断に備え、新たな衛星通信設備の整備

断水に備え、水循環型手洗機やトイレトラック等の配備

女性やペット同伴者など多様な被災者に配慮した避難所運営など



奥能登豪雨後のドローン調査